



ミュージア川崎シンフォニーホール & 東京交響楽団

名曲全集 第208回

*MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series No. 208*

2025年6月14日(土)

Saturday, 14 June, 2025

ミュージア川崎シンフォニーホール

MUZA Kawasaki Symphony Hall

アンケートにご協力をお願いします
<https://gws-net.com/muza/>



音楽をお楽しみ いただくために



皆様にコンサートを
お楽しみいただくために、
ご協力をお願いいたします。



開演中は、携帯電話・スマートフォン・タブレット端末など音や光を発する電子機器の電源をお切りください。光を強く反射する物は鞆におしまってください。



時計のアラーム・時報などは設定の解除をお願いいたします。



ハウリングの発生を防ぐために、補聴器などが正しく装着されていることをご確認ください。



演奏中の入退場はご遠慮ください。全席指定の公演です。ご自分の席でお聴きください。



許可のない写真撮影・録音・録画は固くお断りいたします(カーテンコール時を除く)。



演奏中に音が出ないように十分ご注意ください(鈴のついたお手荷物・飴の包みを開ける際の音・プログラムをめくる音など)。



演奏中の会話はお控えください。



演奏が終わったとき、音が消えゆく余韻を十分に味わってから拍手・ブラボーなどの声援をお送りください。



客席内での飲食はご遠慮ください。



館内では咳エチケット・適切な手指消毒を推奨しております。

カーテンコールの撮影について

「名曲全集」シリーズでは、終演後のカーテンコールの撮影が可能です。撮影は自席にご着席のまま、周りのお客様へご配慮いただきますようお願いいたします。



※前半終了時、アンコール演奏中は撮影いただけません。

※フラッシュの使用、目線より高い位置での撮影はご遠慮ください。

※SNSなどに掲載する際は、ほかのお客様の映り込みにご注意ください。

※スマートフォン、携帯電話以外のカメラでの撮影、自撮り棒の使用はご遠慮ください。



ホール2階
ドリンクコーナー営業中!

開演前・休憩時間のひとときにご利用ください。



ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 第208回

MUZA Kawasaki Symphony Hall & Tokyo Symphony Orchestra
The Masterpiece Classics Series No. 2082025年6月14日(土)14:00開演 Saturday, 14 June, 2025, 14:00
ミュージア川崎シンフォニーホール MUZA Kawasaki Symphony Hallチャイコフスキー：幻想的序曲「ロメオとジュリエット」 (20')
Pyotr Tchaikovsky: Fantasy Overture "Romeo and Juliet"チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op. 35 (40')
Pyotr Tchaikovsky: Violin Concerto in D major, op. 35

I アレグロ・モデラート	Allegro moderato
II カンツォネッタ：アンダンテ	Canzonetta: Andante
III フィナーレ：アレグロ・ヴィヴァーチッシモ	Finale: Allegro vivacissimo

休憩 intermission (20')

プロコフィエフ：バレエ組曲「ロメオとジュリエット」 op. 64 から (30')
Sergei Prokofiev: "Romeo and Juliet", op. 64, Selection

モンタギュー家とキャピュレット家	The Montagues and Capulets
少女ジュリエット	Juliet as a Young Girl
マドリガル	Madrigal
メヌエット	Minuet
仮面	Masks
ロメオとジュリエット	Romeo and Juliet
タイボルトの死	Death of Tybalt

※演奏時間は目安です

指揮：ミケーレ・マリオッティ
Michele Mariotti, Conductorヴァイオリン：ティモシー・チューイ
Timothy Chooi, Violin管弦楽：東京交響楽団
Tokyo Symphony Orchestra, Orchestraコンサートマスター：小林 啓成
Issey Kobayashi, Concertmaster

本日の公演は「ニコニコ東京交響楽団」(ニコニコ生放送)による無料生配信を行います。

客席内・舞台上に収録カメラが入っております。
なにとぞご了承ください。視聴サイト「ニコニコ東京交響楽団」(会員登録不要)
<https://live.nicovideo.jp/watch/lv347297482>主催：ミュージア川崎シンフォニーホール (川崎市文化財団グループ)
公益財団法人 東京交響楽団

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



©Rocco Casaluci

指揮 Conductor

ミケーレ・マリオッティ Michele Mariotti

イタリア・ペーザロ生まれ。ロッシーニ音楽院で作曲を、ペーザロ音楽院で指揮を学ぶ。

2005年にサレルノでオペラ・デビューし、2008年にはダニエレ・ガッティの後任としてボローニャ歌劇場の首席指揮者、その後音楽監督を務め、オペラ指揮者としてのキャリアも築き上げた。2011年には同歌劇場の日本公演で初来日。ダニエレ・ルスティオーニ、アンドレア・バッティストーニとともに「イタリア若手指揮者三羽がらす」と称されている。東京交響楽団には2023年6月に初登場し、細部にまで表現が行き届いたモーツァルトとシューベルトが絶賛を博した。今回が2度目の共演となる。

これまでにスカラ座、NYメトロポリタン歌劇場、ロイヤル・オペラ・ハウス、パリ・オペラ座、ウィーン国立歌劇場、ザルツブルク音楽祭、サン・カルロ劇場、エクサン・プロヴァンス音楽祭のほか、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、フランス国立管、ミュンヘン響、RAI国立響、デンマーク国立響、サンタ・チェチーリア国立アカデミー管、オランダ放送フィルハーモニー管、ケルン・ギェルツェニヒ管、スカラ座フィルハーモニカ管、RTÉ国立響など主要なオペラハウスや音楽祭に出演。

2024/25シーズンは、サン・カルロ劇場、ロイヤル・コンセルトヘボウをはじめとしたコンサート活動のみならず、オペラにおいても数多くの作品を指揮。ローマ歌劇場にて『シモン・ボッカネグラ』（シーズン開幕作品）、『トスカ』、『修道女アンジェリカ』、ルイージ・ダッラピッコラの『囚われ人 (Trittico Ricomposto プロジェクト作品)』のほか、ローマ・カラカラ浴場にて『ウェスト・サイド・ストーリー』、ウィーン国立歌劇場では『ノルマ』を上演した。

2016年、イタリアの批評家賞であるプレミオ・アッビアーティ賞（最優秀指揮者賞）を受賞。

2022年11月より、ローマ歌劇場の音楽監督を務める。



©Den Sweeney

ヴァイオリン Violin

ティモシー・チューイ Timothy Chooi

2018年ヨーゼフ・ヨアヒム国際ヴァイオリン・コンクール第1位、2019年エリザベート王妃国際コンクール第2位。また、スイスのヴェルビエ音楽祭で権威あるクラシック音楽賞「イヴ・パテルノ賞」を受賞。

これまでにベルリン・ドイツ響、ベルギー国立管、ロイヤル・フィル、ロイヤル・リヴァプール・フィル、ウィーン・コンツェルト・フェラインなどの有名オーケストラと共演。カーネギーホール、ウィーン楽友協会、ベルリン・フィルハーモニー、アムステルダム・コンセルトヘボウ、ロンドンのロイヤル・アルバート・ホールなどにおける彼の演奏は、絶賛を博した。さらに、アンネ＝ゾフィー・ムター、ピンカス・ズーカーマン、ユッカ＝ベッカ・サラステ、ラン・ラン、ジェイムズ・エーネスなど、一流アーティストと共演している。

2023年には、アンネ＝ゾフィー・ムター並びにムターズ・ヴィルトゥオージとの共演がドイツ・グラモフォンより発売。ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニック管弦楽団との共演はメディチTVで紹介された。

インドネシア人の両親のもとカナダで生まれ、アメリカで育ったチューイは、兄のニッキー・チューイの影響を受けてヴァイオリンの道を歩み始めた。16歳でモントリオール響と初共演し、この演奏によって彼のキャリアは国際的舞台へと飛躍した。

情熱的な演奏と幅広いレパートリーで高い人気を集め、世界中の聴衆とつながる能力に長けた彼の音楽は、SNSを通じて数百万回再生されている。

現在は演奏活動の傍ら、カナダのオタワ大学でヴァイオリンの教授を務める。

使用楽器はCANIMEX社から貸与されている1741年製グアルネリ・デル・ジェス「タイタン」と、日本音楽財団から貸与されている1709年製ストラディヴァリウス「エンゲルマン」。

チャイコフスキー：幻想的序曲「ロメオとジュリエット」

「ロメオとジュリエット」は、若きピョートル・チャイコフスキー(1840～1893)が世に送り出した最初期の傑作です。しかしその誕生は、決して彼ひとりの手柄ではありません。サンクトペテルブルクの先輩作曲家ミーライ・バラキレフの助言が、構想から完成に至るまで決定的な役割を果たしました。1869年夏、バラキレフはチャイコフスキーにシェイクスピア劇を題材にした管弦楽序曲を作るよう勧め、調性や構造の細部に至るまで綿密な示唆を与えて励まします。11月に初稿が完成した後も「まだ手を入れるべきだ」と促し、翌1870年に改訂版(第2稿)が生まれます。さらに1880年には最終改訂(第3稿)が施され、よく演奏されるのはこの版です。本作はチャイコフスキーにとって初めての本格的な標題音楽であり、後年の交響的幻想曲や組曲へ連なる作曲技法の礎がここで築かれたと言えるでしょう。

音楽は序奏つきのソナタ形式で構成されています。まず冒頭で2つの対比的な主題を提示し、それらを様々に変化させて音楽のドラマを発展させ、最後に2つの主題を融和させる、というような構造です。提示部ではまず、モンタギュー家とキャピュレット家の確執を象徴する第1主題が登場します。勇壮で鋭いリズム、弦楽器の急速なパッセージ、管楽器との丁々発止の応酬、ぶつかり合う剣を思わせるシンバルの炸裂——宿敵同士の激しい衝突が目の前に浮かび上がります。続く第2主題は「愛の主題」として知られ、ロメオとジュリエットの密やかな逢瀬を映す甘美な旋律が歌われます。展開部では両家の対立と憎悪がさらに激化していくかのように、熱烈な音楽が繰り広げられます。かつては甘かった第2主題にも影が射します。終盤に響く哀切なコラールは、若い恋人たちの死を悼む教会の祈りを描きます。やがて静寂の中で再び姿を現す愛の主題は、死してなお永遠に結ばれた魂を讃えるレクイエムのように高まり、しめやかに幕を閉じます。

チャイコフスキー：ヴァイオリン協奏曲 ニ長調 op. 35

チャイコフスキーは1877年、破綻に終わった結婚と創作上の停滞が重なり、精神的にも芸術的にも深刻な危機に陥っていました。その嵐をくぐり抜けたのち、1878年3月に書かれた本作は『エヴゲーニイ・オネーギン』とならんで「復活第1作」と呼べるでしょう。このときに支えとなったのが、愛弟子で親友でもあったヴァイオリニスト、ヨシフ・コテークでした。コテークは苦境の師を励まそうと「協奏曲を書いてみてはどうか」と提案し、参考にとエドゥアール・ラロの「スペイン交響曲」を持ち込んだのです。これに触発されたチャイコフスキーは、眠っていた創作意欲を急速に取り戻し、わずか3週間で本作を完成させてしまいました。祖国のモスクワ初演で本作は「ロシア音楽の勝利」とたたえられ、その評価は今日まで変わっていません。華麗な技巧と歌心に満ちた本協奏曲は、ヴァイオリンのレパートリーの中でも屈指の名作として、世界中の聴衆を魅了し続けています。

第1楽章 (アレグロ・モデラート) は典型的なソナタ形式の音楽です。明朗で活潑な第1主題と、より叙情的で情感豊かな第2主題が対比されています。展開部や、そのあとのカデンツァでみられる独奏ヴァイオリンが縦横に駆使する重音・高和音・飛翔音形は、チャイコフスキーの当時のヴィルトゥオーゾたちへの信頼を物語ります。

第2楽章 (カンツォネッタ：アンダンテ) は、チャイコフスキーの言葉によればウクライナの民謡の旋律が用いられているといえます。トリルや細かな分散和音で施された装飾は、民謡歌手の節回しのようで、音楽には素朴さと管弦楽の洗練が絶妙に同居しています。

切れ目なしに演奏される**第3楽章** (フィナーレ：アレグロ・ヴィヴァーチッシモ) はロシアの民族舞踊のリズムに基づくダイナミックな主題を軸に、様々な楽想が入れ替わり立ち替わり現れます。どれもチャイコフスキーの過ごしたロシアやウクライナの大地に息づく躍動感が聞こえてくるような、まばゆい生命感のある音楽です。

プロコフィエフ：バレエ組曲「ロメオとジュリエット」 op. 64 から

バレエ音楽「ロメオとジュリエット」は1935年、セルゲイ・プロコフィエフ (1891~1953) の人生の転換期とも言えるタイミングで作られました。1917年のロシア革命から続いた西欧生活を切り上げ、祖国ロシア (当時ソ連) に戻ることを決意したのです。祖国での初演は1940年を待たなければなりませんでしたが、その叙情性と独創的な響きは高く評価され、今ではソヴィエト音楽の代表作のひとつとして名高い作品です。本日は、プロコフィエフがバレエ音楽を元にした組曲からの抜粋をお聴きいただきます。

「**モンタギュー家とキャピュレット家**」は第1幕後半、キャピュレット家の舞踏会の「騎士の踊り」の場面の音楽。緊迫感あふれる序奏ののち、2拍子による荘重な古典的な舞踊の風景が描かれます。3拍子の中間部は、ジュリエットが若手貴族パリスとペアで踊る優雅な場面。「**少女ジュリエット**」は、軽快な主題でジュリエットの快活な少女らしさと清らかさを描写しています。中間部で音楽の雰囲気が変わる箇所は、母にパリスとの結婚を勧められ、揺れ動く彼女の心を描きます。「**マドリガル**」はイタリア・ルネサンスの牧歌的な歌唱様式のこと、舞踏会の背景を彩る音楽です。中間部では「少女ジュリエット」の素朴な旋律が回帰し、親密な雰囲気が深まります。「**メヌエット**」は舞踏会に客人たちが来訪するシーン。高雅で華々しい音楽が会場を彩ります。「**仮面**」はその後、ロメオとその友人二人が仮面をかぶって客人に紛れ、キャピュレット家の舞踏会に忍び込む場面の音楽。遊び心のある装飾的な旋律は、若者がふざけて笑い合っているようにも聞こえます。「**ロメオとジュリエット**」は二人の主人公のバルコニーでの逢引の場面の音楽。途中で愛らしいジュリエットの主題が聴こえたかと思うと、情感豊かで伸びやかな二人の愛の主題が歌われます。「**タイボルトの死**」は第2幕から。ロメオの友人を討ったキャピュレット夫人の甥タイボルトと、いきり立ったロメオとの緊迫感ある決闘、タイボルトを殺してしまったことに悶え苦悩するロメオとキャピュレット夫人の悲しみが、登場人物それぞれの激烈な情動とともに鮮やかに描かれています。

(山本明尚)

ミュージア川崎シンフォニーホール&東京交響楽団

名曲全集 2025-2026シーズン

各回 14:00 開演

前期

第209回 7月5日(土)

指揮:ユベール・スダーン(東京交響楽団 桂冠指揮者)
ピアノ:上原彩子ベルリオーズ:序曲「ローマの謝肉祭」
ラヴェル:ピアノ協奏曲 卜長調
ビゼー:「アルルの女」第1組曲、第2組曲

第210回 9月6日(土)

指揮:沼尻竜典
チェロ:上野通明ドヴォルザーク:チェロ協奏曲
ドヴォルザーク:交響曲 第9番「新世界より」

後期

第211回 10月12日(日)

指揮:スザンナ・マルツキ

ベートーヴェン:交響曲 第6番「田園」
ストラヴィンスキー:バレエ音楽「春の祭典」

第212回 11月23日(日・祝)

指揮:ジョナサン・ノット(東京交響楽団 音楽監督)
笙:宮田まゆみ

武満 徹:セレモニアル マーラー:交響曲 第9番

後期

第213回 12月6日(土)

指揮:下野竜也 ※当初発表から変更になりました
ソプラノ:三宅理恵メゾ・ソプラノ:花房英里子
テノール:山本耕平
バス:妻屋秀和
合唱:東響コーラスワーグナー:楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」
第1幕への前奏曲
ベートーヴェン:交響曲 第9番「合唱付き」

第214回 2026年1月17日(土)

指揮:大植英次
ピアノ:清水和音ベートーヴェン:ピアノ協奏曲 第5番「皇帝」
ベートーヴェン:交響曲 第7番

第215回 2026年2月1日(日)

指揮:川瀬賢太郎
ピアノ:牛田智大モーツァルト:歌劇「フィガロの結婚」序曲
モーツァルト:ピアノ協奏曲 第26番「戴冠式」
メンデルスゾーン:交響曲 第4番「イタリア」

	S席	A席	B席	C席	
後期セット券[5公演] (第211回~第215回)	27,600円	23,600円	18,000円	14,000円	好評発売中!
1回券 (第212・213回)	7,500円	6,500円	4,500円	3,500円	好評発売中!
1回券 (第209~211・214・215回)	6,500円	5,500円	4,500円	3,500円	*ミュージア友の会・東響会員は10%割引 *席種によって予定枚数終了の場合がございます。 最新の残席状況はお問合せください。

25歳以下当日券
(学生に限らず25歳以下の方) 1,000円(要問合せ)*セット券のミュージア友の会・東響会員料金はありません。
*セット券の取り扱いは、ミュージア川崎・TOKYO SYMPHONY チケットセンターのみ。
*後期セット券は9月21日(日)までの販売です(販売終了当日はミュージア窓口直接購入のみ)。

お問合せ・お申込み

*ミュージア友の会会員の割引販売は(因)にて受付。
*最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。https://www.kawasaki-sym-hall.jp/

■ミュージア川崎シンフォニーホール

☎ 電話予約 044-520-0200(10:00~18:00)
☎ 4階チケットカウンター 10:00~19:00
☎ ミュージアWebチケット https://muza.pia.jp/
(登録無料・24時間受付 ※火・水 2:30~5:30を除く)

■TOKYO SYMPHONY チケットセンター

044-520-1511(平日10:00~18:00/土日祝休み)
TOKYO SYMPHONY オンラインチケット
https://tokyosymphony.jp(1回券のみ)
*東響会員の割引販売を受け付けます。

モーツァルト・マチネ 2025-2026シーズン

各回11:00開演(約70分/途中休憩なし) 管弦楽: 東京交響楽団

第62回 9月21日(日)

ノットのリゲティ&ジュピター

指揮: ジョナサン・ノット (東京交響楽団 音楽監督)

ソプラノ: 森野美咲*

フルート: 竹山 愛 (東京交響楽団 首席フルート奏者)**

オーボエ: 荒木良太 (東京交響楽団 首席オーボエ奏者)**

- ◆リゲティ: フルート、オーボエと管弦楽のための二重協奏曲**
- ◆リゲティ: 歌劇『ル・グラン・マカーブル』から「マカーブルの秘密」*
- ◆モーツァルト: 交響曲 第41番 ハ長調 K. 551 「ジュピター」



ジョナサン・ノット
©K.Mizura/TSO



森野美咲
©Yuki Suwa



竹山 愛
©N.Ikegami/TSO



荒木良太
©N.Ikegami/TSO

第63回 11月29日(土)

ピアノ×オーケストラが生み出す、宇宙と天国

ピアノ&指揮: 小菅 優

- ◆藤倉 大: ピアノ協奏曲 第3番「インパルス」
(アンサンブル版/長谷川綾子、神戸市室内管弦楽団共同委嘱作品)
- ◆モーツァルト: ピアノ協奏曲 第25番 ハ長調 K. 503



小菅 優 ©Takehiro Goto

第64回 2026年2月14日(土)

ニ長調で聴くモーツァルト

指揮: 原田慶太楼 (東京交響楽団 正指揮者)

ヴァイオリン: 成田達輝*

〈オール・モーツァルト・プログラム〉

- ◆歌劇『ドン・ジョヴァンニ』序曲 K. 527
- ◆交響曲 第4番 ニ長調 K. 19
- ◆??? (ミステリーピース)
- ◆交響曲 第31番 ニ長調 K. 297(300a) 「パリ」
- ◆ヴァイオリン協奏曲 第2番 ニ長調 K. 211*



原田慶太楼
©kumiko suzuki



成田達輝
©Marco Borggreve

各1回券 …… 4,000円* U25 (小学生~25歳) …… 1,500円

好評発売中!

※ミュージア友の会会員は10%割引

お問合せ・お申込み

*U25の取り扱いにはミュージアとびあのみ(電話・窓口・Web)
*最新の開催情報は公式サイトでご確認ください。https://www.kawasaki-sym-hall.jp/

ミュージア川崎シンフォニーホール
TEL 044-520-0200

- 電話予約 10:00~18:00
- 4階チケットカウンター 10:00~19:00
- ミュージアWebチケット https://muza.pia.jp/ (登録無料・24時間受付 ※火・水2:30~5:30を除く)

ミューザの日 2025 ウェルカム・コンサート

オーケストラ入門!

7月1日(火) 14:00開演(約70分/途中休憩なし)

指揮: 山下一史 パイプオルガン: 大木麻理♥ ヴァイオリン: 小林 悠*
ナビゲーター: 田添菜穂子 管弦楽: 東京交響楽団

- ◆ グリンカ: 歌劇『ルスランとリュドミラ』から 序曲
- ◆ アンダーソン: クラリネット・キャンディ、トランペット吹きの休日
- ◆ J.S.バッハ: トッカータとフーガ ニ短調 BWV 565 から♥
(オルガンソロ)

- ◆ 指揮者体験コーナー
プログラム: ハンガリー舞曲集 から 第5番
- ◆ サラサーテ: カルメン幻想曲*
- ◆ 外山雄三: 管弦楽のためのラプソディ



山下一史
©ai ueda



大木麻理
©Takashi Fujimoto



小林 悠



田添菜穂子

全席指定	おとな	2,000円
	こども (4歳~中学3年生)	1,000円
	シニア (65歳以上)	1,800円
家族ペア割【おとな+こども or シニア+こどものペアチケット】		2,500円

フェスタ■サマーミューザ

KAWASAKI 2025

出張■サマーミューザ@しんゆり!

会場 昭和音楽大学 テアトロ・ジューリオ・ショウワ

東京交響楽団

8月3日(日) 15:00開演

巨匠スダーンで聴く、モーツァルト&展覧会の絵

指揮: ユベール・スダーン (東京交響楽団 桂冠指揮者)
ピアノ: 山縣美季*

- ◆ モーツァルト: 歌劇『皇帝ティートの慈悲』K. 621 序曲
- ◆ モーツァルト: ピアノ協奏曲 第27番 変ロ長調 K. 595*
- ◆ ムソルグスキー(ラヴェル編): 組曲『展覧会の絵』



ユベール・スダーン
©N. Ikegami



山縣美季
©T. Tairadate

全席指定 一般 4,000円* U25 (小学生~25歳) 2,000円

東京交響楽団 フィナーレコンサート

会場 ミューザ川崎シンフォニーホール

8月11日(月・祝) 15:00開演(14:20~プレトーク)

慶太楼が贈る、不滅の作曲家たち

指揮: 原田慶太楼 (東京交響楽団 正指揮者)
ヴァイオリン: 服部百音*

- ◆ 芥川也寸志: 八甲田山 (1977)
No. 1 八甲田山 (タイトル)
No. 10 徳島隊銀山に向う
No. 37 棺桶の神田大尉
No. 38 終焉

- ◆ バルトーク: ヴァイオリン協奏曲 第2番*
- ◆ ニールセン: 交響曲 第4番 op. 29 『不滅(滅ぼし得ざるもの)』



原田慶太楼
©37 Frames



服部百音
©YUJI HORI

S 6,000円* A 5,000円* B 4,000円* U25 (小学生~25歳) 各席半額

※ミューザ友の会員は10%割引



出会う。育む。分かちあう。 サントリーの文化活動

1986年、「世界一美しい響き」をコンセプトに誕生したサントリーホール。国内外から高い評価をいただいていた響きを大切に継承しながら、すべての人が快適に過ごせるようユニバーサルデザインを推進するなど、より多くの方々に音楽を楽しんでいただける場となることを目指してきました。芸術と人との出会いの場をつくり、ともに文化を育み、感動を分かちあいたい。創業当初から変わらない思いがあるからこそ、時代に合わせて進化していく。サントリーの文化活動は、これからも新たな挑戦を続けていきます。

Hibiki to the World



SUNTORY HALL

「小さなお仕事」をされている方に特化



東京地方税理士会川崎北支部所属

高橋昌也



高橋昌也
税理士・FP事務所

所得税

法人税

消費税

他

経理、税務申告、事業計画作成等、
まずはお気軽にご相談下さい。

※初回相談は無料です。



個人・団体を問わず、音楽をはじめとした
文化芸能・スポーツ活動のお手伝いをしています。

TEL: 044-829-2137

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸2-17-7 (駐車場完備)
最寄り駅: 武蔵溝ノ口駅 または 武蔵新城駅
ご連絡を頂ければ、駅まで車で送迎させていただきます。

高橋昌也 税理士

検索 🔍



ぴあがお届けする、
落語の動画配信サブスク



月額
990円
(税込1,089円)

ぴあ

落語づんまい



2,000本以上の
落語の高座映像が
スマホ/パソコンで
見放題!

配信中の落語家は約200名!
人間国宝から期待の若手まで
盛り沢山の内容をお届け

詳しくは
こちら!



🔍 ぴあ落語ざんまい

イラスト: ©ちばてつや

SOUND

サウンド  ステージ

STAGE

音楽を楽しむ

豊かな暮らしを創造します



『楽器が弾ける賃貸マンション サウンドステージシリーズ』

3LDK ファミリータイプ
もあります♪

川崎市で創業105年の建築・不動産会社

JECTO

ジェクト株式会社

川崎市中原区上小田中 6-20-2

バイオリン演奏者による遮音実験の
YouTube動画をHPで公開中!



ミュージア川崎シンフォニーホールの公演事業は
ホールスポンサーの皆様によって支えられています

(敬称略・50音順)

・法人・

● 特別賛助会員

川崎幸病院	キャノン株式会社	三井不動産グループ
川崎信用金庫	サントリーホールディングス株式会社	
川崎フロンターレ	ジェクト株式会社	

● 賛助会員

税理士法人あおぞら会計	川崎日航ホテル	株式会社東芝
株式会社イープラス	かわさきファズ株式会社	日本冶金工業株式会社 川崎製造所
ENEOS株式会社	川崎臨港倉庫埠頭株式会社	びあ株式会社
有限会社エムシーエス・デザインズ	ケイジーケイ株式会社	ホテルメトロポリタン 川崎
神奈川臨海鉄道株式会社	公益財団法人JFE21世紀財団	ヤマハサウンドシステム株式会社
川崎アゼリア株式会社	株式会社シグマコミュニケーションズ	株式会社ワイイーシーソリューションズ
公益社団法人川崎市医師会	セレサ川崎農業協同組合	*
川崎市信用保証協会	大本山川崎大師平間寺	大宮町町内会
公益社団法人川崎市病院協会	高橋昌也税理士・FP事務所	
一般社団法人川崎市薬剤師会	株式会社デイ・シー	
川崎鶴見臨港バス株式会社	東亜石油株式会社	他3法人

● わくわくミュージア 法人サポーター

味の素株式会社 川崎事業所	川崎フロンターレ
---------------	----------

・個人・

阿部孝夫	岡垣克則	国府保周	鈴木 徹	林 直人	D.Y
新井智彦	小笠原 将	後藤 実	高井延幸	廣瀬治昇	K.O
市橋信一郎	岡田 元	小林知子	高橋美子	藤嶋とみ子	M.C
井上敏昭	岡野 功	佐伯 昇	竹内啓介	堀江智巳	N.A
宇佐美清一	金山直樹	佐藤晴茂	都築 豊	前田 泉	T.Y
遠藤智和	喜多紘一	佐野義寛	中村紀美子	松嶋邦生	
大越麻美子	木伏源太	新保和浩	西 洋子	山内利夫	
大須賀徳也	久住映子	杉山弘子	西山英昭	山下啓史	
大塚具幸	小菅みつほ	鈴木甚郎	長谷川喜代江	山田昌克	他匿名16名

(2025年5月31日現在)

|| ご支援のお願い ||

ミュージア川崎シンフォニーホールは川崎はもとより、世界における音楽文化の発展に尽力してまいります。芸術にご理解の深い法人、個人の皆様にご支援をお願いしております。多くの皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。詳しくはスポンサー担当 (TEL 044-520-0100) までお問合せください。

 TOKYO
SYMPHONY
ORCHESTRA
Jonathan Nott, Music Director

MUZA
KAWASAKI
SYMPHONY HALL


音楽のまちかわごぎ

